

大阪府立清水谷高等学校ラグビー部OB会報 第6号

【平成 29 年度会報発行にあたって】

会長 中西 修一（24 回生）

OB会会員の皆様、会長の中西 修一です。平素から本OB会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度も会報を皆様方に届けられることを嬉しく思っています。

まず現役の動向ですが、本年は3名の新生が入部し一人は中学からのラグビー経験者、もう一人はサッカー経験者です。6人の2年生部員は一年ごとに体が大きくなり、逞しくなっています。試合に参加する機会を増やしてあげ、もっとラグビーを楽しんでいただきたいと思えます。詳しくは以下頁の【現役報告1～4】をご覧ください。

清水谷高校では、新生生の生徒男女比がおよそ1：2の中、今後も部員を勧誘し、15人制ラグビーに出場できるように部員の確保に努めてほしいと思えます。

さて、年も明けまして来年2019年はラグビーワールドカップが日本で開催されることとなり、大阪会場の花園ラグビー場では2019年9月22日(日)から10月13日(日)までの間に4試合(9/22 イタリア vs アフリカ1位、9/28 アルゼンチン vs トンガ、10/3 ジョージア vs フィジー、10/13 アメリカ vs トンガ)が組まれています。チケットの購入には事前登録が要するなど煩雑な面もありますが、是非この機会に足をお運びいただき、世界のトップレベルのプレーを目の前で楽しんで頂けたらと思えます。

本年度もOB会活動は、例年と変わりなく、昨年8月の総会・現役との交流・会員の親睦、そして、現役への支援などを皆様の会費等を活用して行うことが出来ました。OBの皆様には、心からお礼を申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様には健康に十分留意されることを願っております。そして、これからも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【平成 29 年度清水谷高等学校ラグビー部 OB 総会・現役交流戦（報告）】



夏の暑い日ざしが照りつける8月6日(日)母校グラウンドで、若手OBと現役(清水谷と緑風冠との合同チーム)の交流試合を行いました。

今年も、OBの威厳を保つべく若手OB中心メンバーのベストメンバーで試合に臨み15分ハーフを行いました。

試合結果は、現役は合同チームながら今年も組織的な力強いプレーに目を見張るものがあり、OBはよく頑張りましたが日頃の練習不足がたたり、後半には、アンコンテストスクラムをレフリーにお願いしたりしましたが、現役に完敗しました。

観戦したOB一同からも心より感謝する次第です。若手OB・現役との交流を楽しく行った後、グラウンドで写真撮影を行いました。【次頁に写真あります。】

【総会の部・懇親会】

午後4時30分からOB総会を済美館において開催し、決算報告・事業計画については質疑応答の後に承認を受けました。最後に回生代表の報告及び引き続き募集を行っている旨の告知を行い、総会を無事終了しました。交流会の場では、顧問の高田先生からご挨拶をいただき、現役試合結果報告を頂いた後、今後もラグビー部の益々の発展のためOB会から、ノート・パッド一式と試合球12球を寄贈し、現役の練習内容などをスクリーンに投影し、参加されたOBの方々にご鑑賞いただきましたのでご報告いたします。

最後にOB懇親会を午後6時から「かごの屋清水谷高校前店」にて行い、懐かしいOBの顔も集まり和気藹々と昔語りをしながら青春時代に戻った一時を楽しく過ごしました。

【現役報告1】

第72回大阪高等学校総合体育大会ラグビーフットボールの部(10人制)予選Cブロック

平成29年4月9日(日)於：四條畷高校グラウンド

第一試合 11:20K0 合同Jチーム(清水谷・緑風冠高校)12-5 開明高校

朝方までの雨も止んだものの、ぬかるんだグラウンドで合同Jチームのキックオフで第一試合が開始。キックオフの勢いを駆って開明陣ゴール前まで迫り、5m右中間でスクラムを得る。BK展開、FW攻撃でゴールを狙うが痛恨のノット・リリース・ザ・ボールの反則を犯し先制の機会を逸す。均衡を破ったのは、合同Jチーム、3分にゴール前15m中央スクラムから右展開、9番SH佐藤→14番SO後藤と繋がり、後藤がそのままディフェンスを振り切り右隅にトライを決め5-0と先制する。(後藤G不成功)でこのままハーフタイム。

後半、開明のキックオフはノット10mでセンタースクラムから開明陣内に攻め込み、3分に、開明ボールのHL付近左ラインアウトのこぼれ球を合同チーム7番LO西田がとり、そのまま真っ直ぐゴールまで走りきり左隅トライ。(後藤G成功)12-0と点差を拡げる。

しかし、試合終了間際の6分、開明にゴール前15m中央ラックから右展開されトライを奪われるが、反撃を抑えノーサイド。一回戦を勝利し順調な滑り出し。

第二試合 12:00K0 合同Jチーム(清水谷・緑風冠高校)5-12 高槻高校

合同Jチームのキックオフで第二試合が開始。キックオフの球がダイレクト・タッチでセンターまで戻され、エリアを獲得できず、合同チーム陣内で前半が進む中、ゴール前で3

番右 PR 澄川のタックルで徐々にエリアを回復すると、前半終了間際の 7 分高槻のゴール前まで迫り、BK・FW 一体となった攻撃で再三ラックを支配し、最後は 3 番右 PR 澄川が右隅にトライ。(後藤 G 不成功) 5-0 で前半終了

後半、2 分に HL から右隅を高槻 8 番に走り切られトライを奪われ 5-5 の同点とされる。

合同 J チームこの後、ディフェンスの隙を突かれ高槻に優位に試合を進められる。さらに 6 分には、ゴール前 5m まで迫られ、必死のディフェンスにも関わらずゴール前 5m 左ラックからラックサイド右を破られ 5-10 とされ万事休す。G も決められ 5-12 で敗れ、第三試合の結果待ちとなる。

第三試合 開明高校 14-0 高槻高校

前半に開明高校が 2 トライ 2 ゴールを挙げ高槻高校に勝利し、得失点差で決勝リーグに進むことが決定。合同 J チームは 23 日の決勝リーグ進出はならなかった。

合同 J チームはキャプテンの 3 年生藤本が練習試合で負傷し欠場、2 年生福本も足首骨折で欠場、チーム状態は万全ではなく臨んだ試合だった。選手は精一杯頑張った試合だった。

お忙しい中また足元の悪い中、応援ありがとうございました。

【現役報告 2】 第 4 回全国高等学校 7 人制ラグビーフットボール大会大阪府予選

平成 29 年 6 月 9 日 10:30K0 於：摂南大学

合同チーム(清水谷高校・緑風冠高校)0-52 興国高校 (前半 0-26 後半 0-26)

内容的には完敗でした。部員たちは前日にあった体育祭の疲れを見せず、反則も少なく、ボールを展開していました。15 人制と同じ広さでの 7 人制では、体力や戦術に勝る興国高校に力負けをしました。残念です。現役は 12 人+4 人(マネージャー)です。



【現役報告 3】

第 97 回全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選 第 3 地区 12 ブロック 15 人制

平成 29 年 9 月 10 日(日)於：門真西高校グラウンド

13:37K0 合同 B チーム(清水谷・緑風冠高校)14-47 汎愛高校 (前半 0-12)

汎愛高校のキックオフで試合が開始されるが、合同 B チームはキックオフリターンから繋いでノーホイッスルでゴールまでボールを持ち込むが、惜しくも CTB 藤原がイン・ゴールでノックオン。

開始直後から汎愛陣内で試合を進め、応援に駆け付けた関係者は一安心。しかし、汎愛は徐々に自陣から抜け出し、HL 付近での攻防で 35m 左ライアウトから、BK に展開、S0→CTB→FB でラインブレイクするとそのままトライ、S0 の G も決まり(0-7)と試合が動く。



合同チームも粘りを見せるが、23 分にも 10mL 左中間スクラムから、CTB→FB の攻撃パターン

ンでディフェンスラインの裏に抜けられ、左 WTB にトライを奪われ(0-12)とされる。合同 B チームは前半トライを返すことができずハーフタイム

後半、先取したのは、合同 B チーム、キックオフのボールを汎愛が蹴り返し、10m 付近でキャッチした FB 藤本から WTB 後藤に繋ぎタックルを外し左中間にノーホイストトライを返す。FB 藤本の G が決まり(7-12)と 5 点差に詰めよる。

しかし、見どころはここまで 3 分、9 分、13 分と、前半と同様のサインプレーで立て続けにトライを奪われ(7-33)と 4 トライ 3 ゴール差の大差をつけられる。

合同 B チームはあきらめることなく 19 分に FW・BK が一体となり汎愛陣内に入り、ゴール前で立て続けにラックを支配し、L0 長谷川が中央にトライ、G も決め(14-33)と一矢報いるがここまで。この後も汎愛追加点を奪われ(14-47)で予選リーグ一回戦を終えた。

選手は個々に良いプレーが見られました。

第 97 回全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選 第 3 地区 12 ブロック 15 人制
平成 29 年 10 月 1 日(日)於：門真西高校グラウンド

12：27K0 合同 B チーム(清水谷・緑風冠高校)0-68 上宮高校 (前半 0-29)

二回戦は台風の影響により、9 月 17 日から二週間の順延となった。

10 月に入り朝夕秋を感じる頃季節となるが、この日は真夏を思わせるような暑さの中で、上宮高校のキックオフで試合が開始される。



合同チームは、キックオフのボールを最初うまく捌くが、徐々に上宮の FW がモールなどで合同チーム陣内

に攻め込むと 3 分、ゴール前左中間で再びモールを組みそのまま押し込まれ先制を許す。続く 5 分にも上宮は自陣 10m 右中間から BK に展開し、そのままトライを奪う。G も SH が決め(0-12)と徐々に点差が開く。

この後も、上宮は、合同陣内に入るとモールで攻め込み、ポイントから BK に展開し着実に点差を広げていき、前半だけで 5 トライ、2 ゴールを奪い 0-29 で前半を終える。

後半、合同 B チームの巻き返しが期待されるが、後半先取したのも上宮。10m 左中間付近でモールを組み、そのまま一気に合同チームゴール前までボールを運びそのままトライを奪うと、後半だけでも 7 トライ 2 ゴールで 0-68 と、よく練習したモールの強さと、効果的な BK の攻撃で大差をあけ合同 B チームは一矢を報いることもできずブロック戦で敗退した。

【高校生最後の試合を終えた 3 年生の氏名】清水谷高校：藤本龍晴(ふじもと りゅうせい)、後藤玄樹(ごとう しげき)、長谷川滉太(はせがわ こうた)、緑風冠高校：黒田祐生(くろだ ゆう)、藤原凌(ふじわら りょう)、澄川龍(すみかわ りゅう)

保護者の皆さん、69 期生の岡坂君他若手 OB・現役生徒の皆さん、並びに 40 期生の竹本君、19 期生の大橋監事他、大勢の皆様、お忙しい中また暑い中、応援ありがとうございました。

【現役報告 4】平成 29 年度大阪府新人大会(10 人制予選リーグ A ブロック)

平成 30 年 1 月 14 日(日) 於：北野高校 (7 分ハーフ)

第 1 試合 11:40K O

合同 J (清水谷・緑風冠) 7 (1st, 1T1G:2nd, 0TOG) - 12 (1st1T1G, 2nd, 2T1G) 合同 H

前半：合同 J のキックオフで試合が開始。3 分に合同 J はハーフウェーライン右中間から左展開、13 番柴田(清水谷 2 年)がディフェンスのギャップを突き 12 番中村(清水谷 1 年)に繋ぎ先制トライを奪う。ゴールもキャプテン 10 番福田(清水谷 2 年)が着実に決め 7-0 とリードを奪い、合同 H の反撃を抑え前半終了する。

後半：2 分、合同 J はディフェンスが乱れ合同 H にゴール前まで迫られる。モール攻撃に耐え切れずトライを奪われ、7-5 と 2 点差に詰め寄られる。4 分にも相手 8 番に突進され、必死のタックルも振り払われトライを奪われる。ゴールも決められ 7-12 と逆転される。合同 J も積極的に反撃を仕掛けるが、ゴールを割ることができずノーサイド。逆転負けを喫す。

第 2 試合 12:00K O

合同 J (清水谷・緑風冠) 7 (1st, 1T1G:2nd, 0TOG) - 32 (1st2TOG, 2nd, 4T1G) 住吉高校



前半：1 分に 22m 中央からトライを奪われ 0-5 と先制される。トライを奪われた直後の 2 分、合同 J は 10m 左中間スクラムから展開しラックから 10 番福田と 12 番中村がスイッチ・プレーを決め鮮やかにトライを奪う。ゴールも 10 番福田が決め 7-5 と逆転に成功。しかし、4 分住吉高校にディフェンスを破られトライを奪われ 7-10 と逆転され前半を終える。

後半：合同 J は連戦の疲れからか、タックルが決ま

らず、住吉高校に 2 分、4 分、6 分、7 分と後半だけで 4 トライを奪われ 7-32 と体力負け。

第 3 試合 13:00K O

合同 J (清水谷・緑風冠) 0 (1st, 0TOG:2nd, 0TOG) - 43 (1st, 4T2G, 2nd, 3T2G) 関西大倉高校

前半：運動量並びに俊敏性の差は明らかで、関西大倉に 2 分、4 分、5 分、7 分トライを奪われ前半だけで 0-24 と大差をつけられる。後半にも得点差を縮めることはできず、逆に 1 分、3 分、7 分にトライを奪われ 0-43 の大敗を喫する。タックルを一人ひとりが確実に決め、相手アタックのリズムを崩す必要がある。なお、新人戦の結果はグループ戦全敗で 1 勝を挙げることができませんでした。新チームの部員は清水谷 9 名、緑風冠 2 名の 11 名の合同チームですが、走りこみの成果が出た試合だと思います。試合経験を重ねて良いチームになることを期待しています。

【平成 28 年度 O B 会会計報告】平成 29 年度 O B 総会承認済 (H29. 8. 6 付)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
前年度繰越金額	721, 652	総会、現役交流会費	26, 946
総会費収入	0	現役激励援助費	216, 319
O B 維持会費収入	355, 000	通信事務費	92, 767

@30,000×1		傷害保険料	4,300
@10,000×10		振込手数料	3,580
@5,000×45		会報作成費	58,350
利子	46	OB懇親会費	118,000
OB懇親会費収入	110,000	次年度繰越金額	666,436
収入合計	1,186,698	支出合計	1,186,698

【平成29年度OB会事業計画】平成29年度OB総会承認済（H29.8.6付）

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
前年度繰越金額	666,436	総会、現役交流会費	27,000
OB維持会費収入	350,000	現役激励援助費	192,500
		通信事務費	79,200
		傷害保険料	4,300
利子	50	振込手数料	4,000
		会報作成費	87,000
OB懇親会費	150,000	予備費	40,000
（総会後開催）		OB懇親会費	150,000
		次年度繰越金額	582,486
収入合計	1,166,486	支出合計	1,166,486

（維持会費は、事業計画額に達しておりません。会費未納入の方は、納入をお願いします。）

訃報：5回生 佐藤俊也先輩、25回生 六久保健吉先輩がお亡くなりになりました。
OB一同、心からご冥福を申し上げます。

【会報不着等連絡がつかない方】（敬称略）

30期 高下誠史、36期 寺川直彦、37期 大塚博之、47期 木崎尚貴、58期 堀内誠人、
61期 山川大輔、62期 高下龍太郎、64期 加藤佑真、68期 小寺翔輝以上の方について、
29年度の総会案内及び会報が届いておらず、居所不明になっています。

【編集後記】本会報を発行するにあたっての現役報告は多忙にも関わらず現役の応援に駆けつけ報告及び原稿を送付いただいたOBの皆さまありがとうございました。OB会では引き続き回生代表の募集をしています。

【連絡先】24回生 中西修一 〒572-0032 寝屋川市北大利町8-27Tel.072-826-5887まで。

【総会告知】OB総会：平成30年8月5日（日）午後を予定しています。正式に日時等が決定しましたら、改めてご連絡及び清友会HPに総会案内の掲載をいたします。

皆様のご出席をお待ちしています。

snakanishi@hera.eonet.ne.jp